

## 第8号

発行日

2018年10月23日

発行

茅ヶ崎市立小和田公民館

茅ヶ崎市美住町6番20号

(TEL 0467-85-8755)

(FAX 0467-85-8788)

mail:kou\_kowada@city.chigasaki.kanagawa.jp



昨年10月、防災井戸除幕式  
自治会、地域、館との防災連携



5月「おもしろいいっぱい・遊び空間」  
中学生ボランティア、大活躍！



4月「健康ハイキング(田島の桜)」  
晴れ男・晴れ女



7月「ちびっこ広場」  
フラで、笑顔いっぱい

- ★ 「おもしろいいっぱい・遊び空間」、多くの協力者、中学生ボランティアが大活躍しました。  
★ 「浮世絵を楽しむ」に参加したら、感動と驚きの発見の連続！ ★これからの公民館事業  
★ 今年の「こわだ音楽祭」は、11月24日（土）・25日（日）。

テーマは、「絆（きずな）～平成から次の時代に音をつなぐ」です。

- ★ 防災井戸完成 ★地域の皆さんとの絆を深める「松浪地区防災訓練」 ★広場と開放事業  
★ 「日本の年越し」は、12月1日（土）・2日（日）に開催します。楽しみです。  
★ 職員紹介 ★編集委員紹介 ★公民館運営審議会（公運審）委員が決定しました。

お

も

し

う

い

つ

ぱ

い

## ～子どもウィークエンド交流スペース～

小学生を対象として行っている、小和田公民館の自慢の事業です。今年度はこれまでに5月、9月に実施しました。

ここでは5月開催の中でも、人気のあった「ひらひらフラワー」について報告いたします。

A4の半分の大きさの台紙に図が印刷され、これをハサミでカットしてテープで止め、形づけたものを高いところから落とす。そうするとゆっくり回りながら落ちる姿が、花のように見えることから「ひらひらフラワー」。

「フラワー=花」と名付けたからには、好きな色の花にしてもらおうと、色鉛筆を用意し、「塗った後に、ハサミでカットし、テープで止めれば出来上がり。コツは、一か所の折り目をしっかりとつけること」と中学生ボランティアの方に説明し、来場者の手助け、見守りをお願いしました。

開始10時になるとぽつりぽつりと、子どもたちがやってきました。中学生ボランティアは、笑顔で子どもに声をかけ、紙を渡しながら作り方を説明してくれました。

限定数のある所では、まず並ぶという技をまだ知らない低学年生が、「できますか」と丁寧語で聞いてくると、中学生ボランティアは「こっちでできるよ」と親しみをこめて作業台に案内してくれました。

作業しやすいように整頓し、「きれいに塗れたね。じょうずだね」と声掛けし、自ら行動してくれる姿が素晴らしい。



中学生ボランティアが大活躍しました。



子どもたちの好きな色は、様々です。明るい色やレインボーカラーにする子ども、パープル、紺の一色に塗り上げたり、グラデーションにしたり、「色を塗る」作業でも同じ仕上がりにならないのがアナログの良さ。

さっと塗って仕上げる子、じっくり絵を描き、色にも妥協せず作る子、一人ひとりこだわり、個性があふれます。

出来上がったら1階ロビーで、遊んでもらいました。

どのようにして落とすと回るのかな？

どっち回りにまわるのかな？

簡単な工作ではあるけれど、不思議も持っている「ひらひらフラワー」でした。（草野 景子）

遊

び

空

間

次回は1月26日（土）

に開催します。

小学生のみなさん、お友達を誘って遊びにきてください♡

# 浮世絵を楽しむ 体験記

8月23日（木）「誰もが知っておきたい浮世絵豆知識」会場：小和田公民館

8月24日（金）「空から見る相模と日本」会場：藤澤浮世絵館

## 【誰もが知っておきたい浮世絵豆知識】



### 1日目は、本物を見る前に、「豆知識編」。

藤澤市藤澤浮世絵館より益田亮助学芸員をお招きして、1時間の講義をして頂きました。参加者は27名でした。

#### 1 浮世絵とは？

- ・江戸時代に発展した庶民向けの絵画。
- ・描かれる主題（モチーフ）は、風俗、美人、役者、風景など多岐に亘ります。
- ・主に木版画で作られましたが、肉筆画の浮世絵もあります。
- ・浮世絵は、浮世絵師（絵師）によって描かれます。

#### 2 浮世絵の題材

美人画（びじんえ）、役者絵（歌舞伎役者）、名所絵（風景画）、花鳥画、武者絵、玩具絵など。

#### 3 浮世絵が出来るまで

浮世絵は版元（製作全体を統括する）、絵師（絵を担当する）、彫師、刷師などの職人の共同制作によって完成します。

#### 4 浮世絵の発展

初期は1670～1770年頃で、肉筆画が多い。  
中期は1770～1800年頃で、浮世絵文化が開花。喜多川歌麿、東洲斎写楽などが活躍。  
後期は1800～1900年頃で、歌川広重、葛飾

北斎などが活躍。

#### 5 浮世絵の影響

ヨーロッパにおけるジャポニズム。モネ、ゴッホなどに大きな影響を及ぼしました。

#### 6 新版画の時代へ

1900年以降、写真の発展などにより、浮世絵は衰退していきました。

#### 7 その他

浮世絵は江戸庶民の土産として人気が多く、大判（B4版程度、25.7cm×36.4cm）一枚は、20文+αが平均的な値段で、現在の価格に換算すると500～1,000円程度のことです。

浮世という言葉は、戦国時代では、仏教の「無常觀」に対する「現世=浮き世（辛い世の中）」という意味を持っていました。

江戸時代（1680年代頃）では、「現世=浮世」という意味合いになり、平和な江戸時代において、「生きているこの時代を楽しむ」という考え方になったようです。



プロジェクターで勉強をした後の質疑応答の時間では、歴史が好きな方、絵が好きな方、それぞれの視点からの質問に話は尽きないほどの熱さを感じられました。浮世絵は、販売物として売られる事が大事であったため、歴史の背景には流通させるための工夫がたくさんある事など、興味深いお話を聞きました。



【空から見る相模と日本 鳥瞰図の系譜】

## 2日目は、小和田公民館から近い場所

に本物の浮世絵を楽しめる施設、藤沢市藤澤浮世絵館にお邪魔しました。

台風の影響で、集合時間が激しい雨の時間帯となりましたが、23名が受講しました。学芸員の方が丁寧に説明をして下さる中、実際に浮世絵を鑑賞できる時間に参加者は多くの質問をし、貴重な時間となりました。鑑賞後には浮世絵摺り体験に行列ができていました。学芸員の方の分かり易い解説で楽しさ倍増です。受講者は、一言半句聞き逃さぬよう熱心に受講していました。

### 1 東海道五十三次コーナー

#### 「東海名所 改正道中記」

- 三代目歌川広重作の文明開化期の東海道を描いた作品。

・「藤澤江の島みちの鳥居」の作品では、女性が手提げ袋を持っている描写があるので、見落とさないようにとの助言がありました。江の島観光を終え、当時の江の島土産の様子などが実際に細かく描写されていました。

### 2 藤沢宿コーナー「鳥瞰図の浮世絵」

- 鳥が高いところから地上を見下ろすように描いた図。

・想像力豊かな作品に目が奪われそうになります。

・「東海道名所之内南湖」作品では、有名な「南

湖の左富士」が描かれています。

### 3 江の島コーナー

#### 「金沢・鎌倉・江の島観光コース」

- ・「相州鎌倉鶴岡八幡宮・江島全景」などの見慣れた名所の風景が随所に現れます。

### 4 企画展示コーナー

#### 「空から見る相模と日本 鳥瞰図の系譜」

- ・大正広重と異名をとった近代日本観光絵図の大家の吉田初三郎の21作品が展示されています。

これらの作品を、それなりに時間をかけて鑑賞していると、少し疲労を感じますが、途中に「東海道名所図絵」のビデオを観ることのできるコーナーが備わっていて、一休みできます。

作品の名所図絵と、現在のその場所が比較できる構成内容で、現在では変化していたり、失われていたりする場所が確認できます。郷愁と興味が湧きました。



【浮世絵摺り体験】

参加者の方々が、たぶん最も期待していたプログラムです。益田学芸員からの摺る要領の説明のあと、二人ずつ交代で体験しました。

ここで豆知識。

墨摺絵とは、墨のみの版木で刷られている単色摺り。

丹絵（たんえ）、紅絵（べにえ）とは、墨摺絵に

紅い顔料で着色（筆による彩色）。

漆絵（うるしえ）とは、紅絵の黒い部分に膠（にかわ）を塗って光沢を出す。

紅摺絵とは、紅絵に2、3色を版摺りによって加えたもの。見当の改良による多色摺りへと進化しました。重ね摺りの際の、和紙の位置を示す目印となる「見当」が改良されたものです。

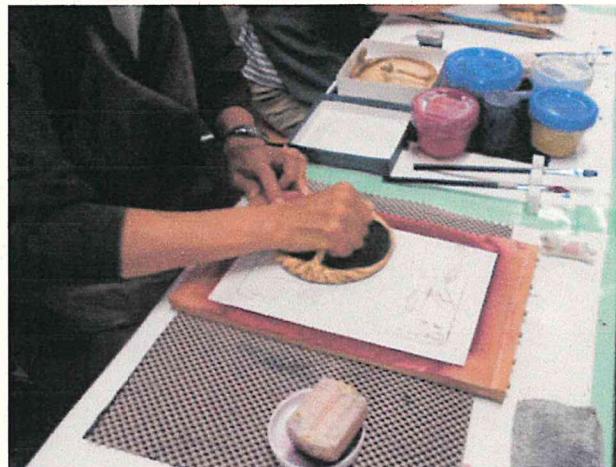
現在使われている「見当をつける」「見当違い」「見当外れ」などの言葉は、ここから来ているとのことです。

摺りの作業では、皆さん、集中力を高めているのか、少し緊張気味の顔がうかがえました。

木版に塗った絵具を刷毛で拡げ、和紙を見当に合わせ木版の上に置きます。

紙背を、最初に軽く馬簾（ばれん）でこすります。徐々に力を込めて馬簾で、横方向、縦方向にこすって、木版の絵図を和紙に摺り込みます。

摺り終えた絵図を眺めて、笑顔に満ちた皆さんの表情変化が印象的でした。



この催しでは、初日に講義を聴き、浮世絵の豆知識を得たうえで、浮世絵鑑賞ができ、作者の想像力豊かな表現に対する洞察の幅、深さが広がり、作品への魅力を感じることができました。また、浮世絵に対して関心度が高まりました。

今後、浮世絵鑑賞をすることがあれば、拡大鏡（ルーペ）を持参しようと思いました。細かな描写を見落とさないために。大満足の時間は、あっという間に過ぎました。  
(菊崎 彰朗)

## 公民館事業の今後の予定

- 11月16日（金）10：00～11：30  
元気アップ！「アステム体操」教室（一般）
- 11月17日（土）10：00～11：30  
発達障害講座（一般）  
「発達障害児者との接し方」
- 11月18日（日）  
40代・50代からの栄養・健口講座（一般）  
「アンチエイジングで健康資産を貯めよう！」
- 11月11日（日）小和田公民館  
11月14日（水）松浪コミュニティセンター  
両日とも10：00～12：00  
身体がほぐれる「筋膜ストレッチ」（一般）
- 12月 5日（水）10：00～13：00  
環境と体にやさしい料理教室（一般）  
「大根づくり」（受付開始 10/31、託児あり）

- 12月 9日（日）10：00～12：00  
防災サバイバル講座（一般）  
(受付開始 10/17、託児あり)
- 12月13日（木）10：00～11：30  
大人の学び場（一般）  
「セルフハンドトリートメント～自分への癒し～」  
(受付開始 11/18、託児あり)
- 12月21日（金）10：00～11：30  
元気アップ！「3B体操」教室（一般）
- 1月17日（木）15：30～16：30  
放課後シネマランド（児童、保護者）
- 1月20日（日）10：00～12：00  
大人の遊び場（一般）「墨絵を楽しもう」
- 2月 8日（金）10：00～11：30  
大人の学び場（一般）「四季の折り紙」

※詳細は、公民館にお問い合わせください。

# 第32回こわだ音楽祭

## 糸 (きずな)

“平成から次の時代に音をつなぐ”

平成30年

11月24日(土) 9:50~ オープニング

松浪小学校音楽クラブ

Ma☆TSUNAMI 音楽堂

小橋田ひろみ

木村光

ゆきゆきユッキ～+1

平和学園小学校・平和学園幼稚園

Yakinus

コーラルリーフ

ザ・シューケンズ

のっこちゃんくらぶ

三谷優太

シエンプレ・オイールハーモニカ

野中拓人

ジャズを歌う会

アレセイア湘南中学高等学校ハンドベル部

アレセイア湘南中学高等学校吹奏学部

11月 24日(土)  
25日(日)

11月25日(日) 9:30~

松浪中学校吹奏楽部  
寒川ハープ・エコーズ  
オカリナ・ミッキー<sup>▲</sup>  
Mamas&Girls、  
兵金山コーラス  
小池善正  
勝呂博子  
琴と三味線にやんころりん  
石井啓子  
島崎悦子  
ラ・コロラーレ  
さくらみちブラボーズ  
★ゲストライブ

※内容は変更になることがあります。





昨年のステージ  
小橋田ひろみさん、前山侑叶さん

昨年の「こわだ音楽祭」は、11月25日・26日の土日に開催し、天才ギタリスト・コンビ「小橋田ひろみ&前山侑叶」には、大きな拍手が送られました。

テーマは「こわだの里にあふれるしらべ～歌え奏でよ秋祭り」。二日間で29組が出演されました。ご来場者のご意見の一部を紹介します。

「最初からノリノリで聞けました。これからも音楽を愛し続けたいなと思うような演奏でした！」  
「子どもたちも良く練習しててとても楽しく聴くことができました」「月1回或いは1季節に一回やってほしいです」「松浪小学校の演奏、みんなリズムにのってすごかったです」「松浪小学校だけのえんそうをきかせていただきました。どの曲もぜんぶすごくかんどうさせられました」「時代と共に出演者も曲奏も変化してしまい、私共老人にとっては、昔なつかしい歌やゆったりした演奏を希望しています」

出演者のご意見の一部は次のとおりです。  
「来年も参加したいです」「今年もみんなで楽しく演奏できました。ご準備ありがとうございます。また元気で来年も来たいです！」「思った以上に観客の方が多かったので驚きました」「飾り付けが細かい仕事で大変見栄えが良かった」「オープニングのスタッフ紹介がほのぼのしていて良い」「くあと5分の札、とても判り易かった」「運営の諸々でご苦労された皆様お疲れ様でした」「気持ちよく歌

えました」「次回は今年以上に素晴らしいパフォーマンスを見ていただけたらと思っています」「スタッフの皆様、ご苦労様です。おかげで演奏が最後までなんとか出来ました」「毎年出演させて頂きありがとうございます」「出演出来て良かったです。お客様と一緒に歌えたのが特にうれしかったです」「とにかく楽しく演らせて頂きました」

エンディングは、「湘南スwingジャズオーケストラ」。抜群の演奏で納めてくださいました。

さて、今年の「こわだ音楽祭」は、11月24日と、25日の土日の二日間。テーマは、コレ！

## 縛(きずな)

～平成から次の時代に音をつなぐ

初参加の出演者の応募もあり、昨年以上の熱気溢れるパフォーマンスが期待されます。

エンディングのゲストは、「湘南ウクレレマーチングバンド」。「ウクレレを通して、まちの皆を元気にすること」をコンセプトに活動をされています。



「3回でマスター キッズウクレレ」発表会での受講者と指導された方々。

5月、6月に開催した公民館主催事業「3回でマスター キッズウクレレ」の指導をしてくださいり、7月の、その発表会では、キッズとともに素敵な演奏を披露していただきました。

(長谷川 雄一)

# 松浪地区防災情報

## 市内初の防災井戸の除幕式！



昨年10月1日、防災井戸が完成し、除幕式を行いました。自治会と公共施設連携による防災井戸は市内初めてです。

美住町自治会が災害対策の一環として、防災井戸の必要性を発案し、小和田公民館敷地内に設置することとなったものです。

当日は、美住町自治会自主防災会・水島会長が司会・進行を務め、美住町自治会・朝岡会長、松浪地区まちぢから協議会・植松会長、市長、教育長など、多くの来賓の方々、多くの関係者が参加されました。

地域の防災力は確実に強くなってきました。

(長谷川雄一)

## 松浪地区防災訓練、実施しました

9月16日（日曜日）、天気が心配されましたが、無事総合防災訓練を実施しました。

参加者数は、松浪小学校449名、松浪中学校308名、汐見台小学校75名、緑が浜小学校約60名、合計約900名でした。

今回のテーマは「安否確認」。自治会ごとに、設定された地震発生をスタートとして、先ずは安否

確認訓練を行いました。多くの参加者があるなか、例えば美住町自治会は、幸せを呼ぶ地域の象徴として、黄色いハチマキを持参するなど、各自治会とも様々な工夫を凝らしているようでした。

その後、松浪小学校では市防災対策課職員による講演会（死なない防災『生きるための備え』）及び起震車、煙体験、救助救出、応急手当、搬送訓練等の多くの実技訓練等を実施しました。特に起震車は、関東大震災の揺れ以上の、震度7で設定しており、大地震の揺れを体験することができました。松浪中学校、緑が浜小学校、汐見台小学校では、実際に地震が発生した場合を想定して、避難所開設訓練を実施しました。

避難者の名簿作成、簡易トイレや投光器の組み立て訓練等、参加者と配備職員合同で訓練を進めました。

各中学校には、市が管理している防災倉庫があり、いろいろな機材が準備されています。

その機材の中の簡易トイレを使用した組み立て訓練では、実際に使うとなると混雑しないかという意見が多くあり、また、自宅でも用意する必要がある、との声もありました。

今年は、日本各地で地震や台風、集中豪雨等の大きな災害があり、防災訓練の必要性が叫ばれています。自宅での日用品の備蓄も大切だと感じました。

情報提供してくださいました松浪地区まちぢから協議会防災部会・長谷川部長には感謝申し上げます。ありがとうございました。

(川田 昌子)



次回の「公民館だより87号」では、地域で活躍する消防団についてレポートします。

# 日本の年越し

恒例となった「しめ飾り作り」と「餅つき」、今年は、次の日程で実施します。

## しめ飾り作り 12月1日（土）

9:00～13:00頃

定員40名（先着申込制、小学生は保護者同伴）

## 餅つき 12月2日（日）

9:00～12:00頃

お餅は、9時半から整理券配布（先着250名、無料）



上手にできました◎！

昨年の、参加された皆様の声をお伝えしましょう。

「毎年手作りのおかざりで、新年を迎える事をたのしみにしています。指導してくださる方々のおかげで、すてきなおかざりができました。ありがとうございます」「v e r y g o o d !」「とても楽しくできました」「とても楽しかったです。毎年やって下さい」「来年も参加したいです」「稻の固さや、水をふくんでの柔らかさ、なかなか市販品では味わえない体験ができました。手作りで年越し。こわだ会の皆さん、優しくご指導をして下さり、ありがとうございました」「りっぱなしめ飾りが出来上がって嬉しいです」「大変良い会でした」

「楽しい。今年も、しめ縄をかざることが出来てありがとうございます」「今年は、少しほうまく作れた気がします。指導者の方は優しく親切で、ていねいに教えていただき、とても感謝しています」

重複してのお声は割愛させていただきましたが、多くの方が待っていらっしゃいますね。

今年も、天気は晴れにしましょう。晴れ男、晴れ女の方々、お頼みします。



こわだ会の皆様、今年もよろしくお願ひいたします。



皆様、お楽しみに♡

（長谷川雄一）

## 子どもの広場

- 小学生対象。申込みは、いりません。当日、直接、遊びに来てください。
- 1月10日（土）10：00～11：30  
「おはなし会+紙コップの面白工作」  
協力：子どもの本を読む会の皆様。
- 1月12月8日（土）10：00～11：30  
「松ぼっくりクリスマスツリーづくり」
- 2月9日（土）10：00～11：30  
「科学で遊ぼう」
- 3月10日（日）10：00～11：30  
「からくり玩具を作ろう」

## 放課後 卓球開放

- 小学生～友達同士、一般対象
- 協力：卓球愛好会と健康卓球クラブの皆様。
- 1月7日 2月6日  
1月2月5日 2月20日  
1月2月19日 3月6日
- いずれも、水曜日の14：00～17：00
- 卓球道具はお貸しします。運動のできる服装、はき物でお越しください。

## 週末 卓球開放

- 小学生～兄弟・姉妹、家族、一般対象
- 協力：卓球愛好会の皆様。
- 1月19日 3月16日
- いずれも、土曜日の14：00～17：00
- 卓球道具はお貸しします。運動のできる服装、はき物でお越しください。

## 小和田シネマランド

- 1月26日（土）14：00～16：00

## ちびっこ広場

- 未就園児と保護者対象
- 協力：大八木美代子先生、山崎裕子さん、Smileの皆様、松浪地区民生委員児童委員の皆様、子育てサークルの皆様。
- 1月13日（火）10：00～11：30  
「小麦粉粘土づくり+パネルシアター+うた等」
- 1月11日（火）10：00～11：30  
「サンタクロースが来るかも+パネルシアター+うた等」
- 1月8日（火）10：00～11：30  
「たこあげ+パネルシアター+うた等」
- 2月13日（水）10：00～11：30  
「人形劇+パネルシアター+うた等」
- 3月12日（火）10：00～11：30  
「新聞紙遊び+パネルシアター+うた等」  
協力：松浪人形劇サークルの皆様。

## おもしろいいっぱい 遊び空間（第3回）

- 小学生対象（申込みは、いりません）
- 1月26日（土）10：00～12：00
- 協力：浜須賀中学校卓球部の皆様ほか

## うたの広場（第3回）

- 一般対象
- 1月16日（水）10：00～12：00
- 協力：Ghivasの皆様
- 生バンド演奏で、あの懐メロが歌えます。

※詳細は  公民館にお問い合わせください。

- 2月23日（土）14：00～16：00
- 3月23日（土）14：00～16：00
- 上映する映画は、検討中です。

# 職員紹介



1980年（昭和55年）5月に開館の小和田公民館。37年が経過し、長く親しまれている赤い屋根の館です。小さなお子さんから大人まで皆さんが楽しんでいます。ぜひ遊びにいらして下さい。お待ちしています



職員 山田 佳世恵 館長

## ようしくお願ひいたします！



社会教育嘱託員 染谷 直子

皆様の笑顔が原動力です。たくさんの“はじめて”を体験しにいらして下さい。



施設は古いですが、地域の方々と一緒に心温まる公民館にしていきたいです。

再任用職員 多川 秀規

社会教育嘱託員 四家 和之



楽しく、頼りになる公民館を目指し Go for it !



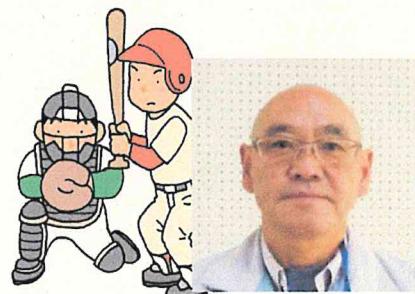
社会教育嘱託員 光井 澄恵

季節を楽しむ「ハーブ」では毎月、色々なハーブを楽しんでいます。公民館を楽しもう！

社会教育嘱託員 小野沢 広



やってみたいこと、一緒に楽しめる仲間を公民館で見つけて下さい。



ひととの出会いは宝です。おもしろいこと、いっぱいやりましょう。人間だもの。

再任用職員 長谷川 雄一

## 編集委員紹介



左から、菊崎彰朗編集委員、草野景子編集委員、鈴木政子アドバイザー、川田昌子編集委員

## 公民館運営審議会（公運審）委員の皆様



上段左から、青木千賀子委員（茅ヶ崎市食生活改善推進団体）、杉本誠委員（松浪地区まちぢから協議会、浜竹三丁目自治会会长）、土田厚子委員（松浪地区社会福祉協議会、同副会長）、豊田泰治委員（茅ヶ崎市私立幼稚園協会、まつなみ幼稚園園長）

下段左から、菊崎彰朗委員（小和田公民館利用者懇談会）、佐藤敦恵委員（松浪小学校区青少年育成推進協議会、同副会長）、作道亞貴子委員（茅ヶ崎市中学校校長会、松浪中学校教頭）

任期は平成30年4月1日から、2年です。

※「公民館だより第88号（30年3月発行予定）」に、委員の皆様からのメッセージをいただき、掲載する予定です。